



## 茨城県議会賞【優秀賞】 新菱冷熱工業株式会社イノベーションハブ本館

株式会社 三菱地所設計

●協力事務所 施工会社／株式会社 竹中工務店 中工務店（運集）新菱・城戸建設工事共同企業体（空調衛生）大栄電気株式会社（電気）  
●建物所在地／茨城県つくば市利根41番地 ●建物用途／研究施設  
●構造／鉄骨造 ●建築面積／2,391.22㎡ ●延床面積／4,807.83㎡

### 快適な執務環境の創出をテーマにした研究施設

最新省エネ技術による「ZEB」の実現と、オープンノベーションを誘発する快適な執務環境の創出をテーマにした研究施設。

敷地がある筑波北部工業団地は、環境景観協定により緑を軸とした景観をつくっている。広い外構と緑に囲まれた豊かな周辺環境を活かして大きな窓やテラスなど外に開いた居場所をつくり、ウェルネスに配慮した施設とした。また大屋根の吹抜けなど、さわやかな風と光を感じる自然に近い環境から、最新技術で完全に制御された環境までが線やかにつながった施設の中で、好きな環境に身を置きリラックスして研究を行うことで、より深いひらめきに繋がることを期待する。

## 茨城県知事賞【最優秀賞】 日立市立中里小中学校

株式会社 三上建築事務所

●住所／水戸市大町2-4-36 大町ビル2階 電話／029-224-0005 機械／NAS7アクリリテレーデザイン室  
●協力事務所 構造／株式会社 坂田京太郎構造設計事務所 施工共同企業体  
●建物所在地／茨城県日立市東河内町1953-1 ●建物用途／義務教育学校  
●構造／木造一部RC+鉄骨造 ●建築面積／2,069.02㎡ ●延床面積／2,839.70㎡

### 里川沿いに弧を描く

太平洋に面する日立市のなかで、中里地区は山を越えた飛び地のような位置にある。日立鉱山の公営を描いた新田次郎の小説『あるまじき高い煙突』の舞台となった場所である。

この学校は極めて特殊である。現在は別々にある小学校と中学校が一緒に

なる。しかも市内全域から児童生徒を募る可能性もある。それでも人口117万人を超える日立市にありながら、1学年10人程度の小さな学校である。

校舎は敷地の南側に里川に沿って大きな弧を描くように配置した。校舎内から見える円弧外周の景色は場所によって緩やかに異なる。同時に、背後の円弧内側は地域を開き込みながら、子どもたちを迎え入れる。

中里地区は山々が手の届くほどの距離にあり、間近に清流が流れる。森の木々の彩り、草木のざわめき、川のせせらぎ等々、四季の変化と豊かな自然を感じる事ができる。それらを校舎内に取り込み、風景と調和するように構造は木造とした。



写真／堀内 広治氏

